

当院における個人情報の利用目的と考え方

I. 医療提供に用いる場合

当院で診療行為

他の病院、診療所、助産院、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者との連携
他の医療機関等からの照会への回答(緊急時を除き、同意を得ます)

外部の医師等に意見・助言を求める場合(セカンドオピニオンなど)

検体検査業務の委託その他の業務委託

ご家族等への病状説明(緊急時を除き、同意を得ます)

その他、診療上必要な医療提供に関する利用

II. 診療費請求のための業務

審査支払機関への診療報酬明細書の提出

審査支払機関又は保険者からの照会への回答

公費負担医療に関する行政機関等への診療報酬明細書提出、照会への回答

その他、医療・介護・労災保険、および公費負担医療に関する診療費請求のための利用

III. 当院の管理運營業務

会計・経理

医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料

医療の質の向上を目的とした当院内での症例研究

医療事故等の報告

医師・看護師・薬剤師・検査技師・放射線技師・理学療法士・栄養士・医療事務および、学生実習の教育・研修

IV. その他院外への情報提供としての利用

がん登録

企業等から委託を受けて行う健康診断等における、企業等へのその結果の通知

さいたま市がん検診業務の報告

患者の方の加入医療保険に関して、保険者への報告

医師賠償責任保険などに係る、医療に関する専門の団体、保険会社等への相談又は届出等
外部監査機関への情報提供

研究、治験および市販後臨床試験への情報提供については関係する法令、指針に従い進めます。

診療の過程で発生する診療情報は、匿名化した上で医学研究・教育のために使用されることがあります。匿名化困難な場合は予めご本人の同意を得た上で使用します。

各学会への疾病毎等の患者登録については、匿名化して登録します。

緊急時を除き、同意を得ます。また、患者さんご自身が同行している場合、ご自身が書類を持参し記入を求めた場合などは了解したものと判断します。